

子ども条例フォーラム開催概要

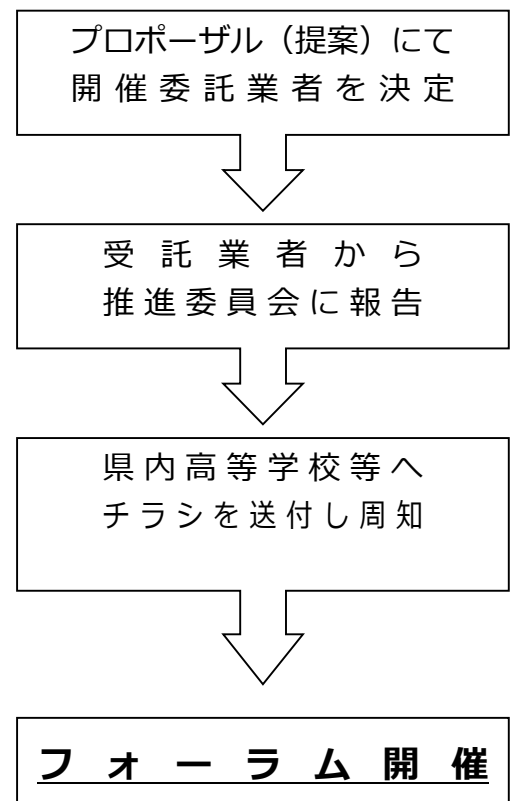
1. 目的

平成25年4月1日から改正施行された「高知県子ども条例」の基本理念である「子どもの尊厳及び権利が守られ、子どもが健やかに成長することができる環境づくり」について、県、保護者、学校関係者等、県民が、お互いに理解の促進や認知度の向上を図ることを目的として、**子どもたちが主体的に考え発表するフォーラム**を開催する。

このフォーラム開催について、商業広報媒体を利用するほか、チラシを作成して関係機関に配布することで、周知を行う。

2. 令和2年度委託業務スケジュール（プロポーザル方式）

- プロポーザル申込開始（参加申し込み）
→ 7月上旬
- プロポーザル（提案）プレゼンテーション
→ 8月下旬
- 開催委託事業者の決定
→ 8月下旬
- フォーラム開催案の子どもの環境づくり
推進委員会へ提案の報告・意見交換・調整等
→ 9月13日（日）
- フォーラムポスター配布
→ 9月下旬～10月上旬
【配布先】県内高等学校等
図書館・青少年教育施設など
- フォーラム開催
→ 11月23日 高知市内



3. フォーラム開催内容

フォーラム全般について

- 過去3年間の開催内容と同様に、基本構成は「ディスカッション（プレゼン含む）」「講演」等とする。
 <中学生以上18歳未満を対象とした形で実施>

※昨年同様、中高生などの学生限定ではなく、「18歳未満」とするが、ディスカッションへの参加は「中学生以上」とする。（子ども条例上の「子ども」は18歳未満の者を指す）

- 基本構成のテーマ設定
 - ・ 子ども条例に関係する内容
 - ・ 参加対象者に関心のある内容



子ども（高校生等）が主体的に考え、意見発表を行うディスカッション

- ◇ ディスカッションテーマ（4つ）
 - ・ 子ども条例の存在および理念の理解促進
 - ・ 自分と異なる意見を聞くことで気づきを与えることに重点を置く

子どもたちに

1. 自分と違った意見があること
2. 他の者の意見を聴くことが大切であること
3. 自分の言葉で表現することが大事であること
4. 成長するには、経験したことがない新しいことに挑戦する必要があること

などを体験してもらう場所を提供する。

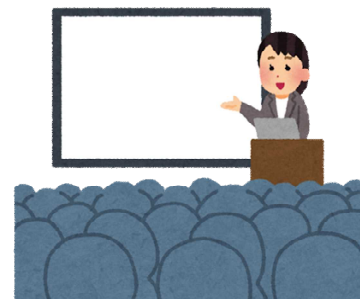
- H29**
- ①2020に向けて自分たちが出来ること
 - ②「子ども食堂」で出来ること
 - ③SNSのメリット、デメリット
 - ④将来の夢、未来の私

- H30**
- ①将来の夢・未来の私
 - ②部活動を通じて成長できたこと、得たこと
 - ③私たちが創る高知の未来
 - ④18歳成人???

- R1**
- ①将来の夢・未来の私
 - ②私たちが考える次代の子どもの幸せ
 - ③高知流おもてなし
 - ④文化の祭典・運動の祭典、あなたができること

講演内容

- ◇ ディスカッションテーマとの連動
 - ・ テーマのうちの一つ
 または
 - ・ テーマと関連した内容



- H29**
- 講演者：池透暢氏
 内容：「仲間と共につかんだ
 リオパラリンピック銅メダル」

- H30**
- 講演者：松崎了三氏
 内容：「地域まるごと販売術
 ～馬路村のブランド化～」

- R1**
- 講演者：ジャアバーボンズ
 内容：「僕らが感じた高知流おもてなし」